

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成25年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑤農林水産業分野(2/9)

	評価区分(*1)	総合評価 (IとIIの平均値にIIIを加味)	I 目標に向けた取組の進捗に関する評価	II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況	III 現地調査時の指摘事項及び対応状況等(*2)	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
たたらの里山再生特区(雲南市)	正	A 5.0	A 5.0  進捗度 ・新たな雇 用者数  248%  ・まちづくり 活動に参 画する市 民の割合  97%  ・木材生産 量(※)  ・里山放牧 面積  104% 等  (※)は定 性的評価	B 3.9  規制の特例等 ・農地取得に係 る下限面積の引 き下げ 等  財政支援等 ・農山漁村活性 化プロジェクト支 援交付金(交流 施設の整備) 等  地域独自の取組 ・地域づくり活動 等交付金(地域 自主組織への活 動支援) 等	+0.75	<p>・重要な数値目標(※)について着実な成果を上げており、順調に推移していると評価できる。</p> <p>・林地残材搬出とバイオマスエネルギーへの活用、多様なコミュニティビジネスの創出など、多くの成果をあげている。欲をいえば、「たたらの里」というネーミングに関わる事業、この歴史文化的遺産のブランド活用があるとよい。</p> <p>(※)チップボイラーの整備に伴う木材生産量の拡大等による雇用の増加(進捗度248%)、市民参加型の林地残材収集システムの構築(進捗度97%)、里山放牧面積の拡大(進捗度104%)、農産物・加工品の生産・販売等のコミュニティビジネスの拡大(進捗度110%)等</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

\*1)「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。  
(注)「総合評価」は5.0を上限とする。

\*2)「III」については、「地方公共団体による総合評価の状況」についても評価している。